学校教育日標

ふるさとの恵みに感謝し 活力ある児童の育成

- Oいのちを大切にする子ども
- ○自ら学ぶ子ども
- ○気品のある子ども

🔪 もみの木



日光市立日光小学校だより

平成30年11月29日発行(2)

Tel 0288-54-0070 Fax 0288-54-0457

http://www.nikko.ed.jp/nikko/

本校の学習発表会「日小フェスティバル」の様子を写真でお届けします。子供たちと先生方でつくり演出した 感動的な発表の数々を、プログラム順に写真で紹介します。どうぞ御覧ください。

【オープニング】











U. K さん(6年生)の開会の言葉で始まり、H. Rさん(6年生)の児童代表の言葉、PTA会長様のあいさつ、本校吹奏楽部の演奏です。吹奏楽部の演奏では入場の仕方に工夫が見られ、いつもの演奏とは違った楽しさを演出してくれました。

【1年生: 音読・合唱 「学校大好き 1年生」】









日光小学校に入学して約7か月の1年生。そんな1年生の日光小学校での1日をステージで発表しました。いつも元気な1年生の姿がステージ上でも弾けました。漢字、計算、音楽、体育など、入学してから7か月間でできるようになったことが、ステージの上にたくさん散りばめられていました。学校が大好きなことがよく伝わった発表でした。

【3年生: 音読劇・合唱 「ちいちゃんのかげおくり」】









国語の授業で学習した「ちいちゃんのかげおくり」を音読劇に表現しました。一人一人の声がとってもよく出ていて、体育館の隅々まで響きました。動きもきびきびしていてすばらしかったです。また、劇中には挿入歌があり、3年生の元気できれいな歌声の響きが「ちいちゃんのかげおくり」の世界をしっかりと描いて、引き込まれました。

【5年生: 体育・英語・音楽 「We can do it!~できるようになったよ~」】









5年生の一人一人が、「できるようになったこと」をステージ上で発表しました。動きがダイナミックだったマット運動、1年生から学習している英語を使った寸劇、息の合った演奏、そして特技の発表など、一人一人がしっかりと発表できました。これからも、できることを一つ一つ増やしていって、来年度は日光小を引っ張る機関車としての活躍を期待しています。

【2年生:生活科(発表) 「わいわいバースデー」】









自分たちが生まれたときの家族の様子、名前に込められた家族の想い、小さい頃の洋服やおもちゃ…どれもこれも、お家の人たちに愛されて育てられた証(あかし)です。家族への感謝の気持ちがあふれる発表に、会場には涙する姿も。そして、最後はステージー杯に広がる2年生の歌とダンスの披露。まさに、エンターテイメントで、ステージ発表のよさが十分に伝わりました。









日光市では1年生から英語の学習をしています。その英語を使って、日光のよさについて、劇やコントを効果的に交えながらたくさん紹介しました。自分たちのふるさと「日光」のすばらしさを改めて感じられる発表でした。「日光プライド」、そして「日光小プライド」の育成につながる発表でした。最後に全員で踊った「U.S.A.」は、ノリノリでした。









音楽の授業中に、修学旅行のことを思い出した2人の子供たち。その子供たちの「楽しかった修学旅行の思い出」を劇で表現しました。担任と綿密に連絡を取り合っていた今年度の修学旅行の様子が忠実に表現されていて、5年生に向けてのオリエンテーションにもなりました。それにしても、6年生の子供たちは、役者揃いです。











日小フェスティバルのプログラムの最後は全校合唱です。6年生の H.S さんの指揮の下、子供たちと先生方の元気な歌声が体育館一杯に響きわたりました。職員バンドも飛び入りで参加し、歌声と一緒に演奏しました。閉会の言葉は4年生の I.R さん。緊張の中でもしっかりと言うことができました。今年度の日小フェスティバルも大・大・大成功です!













昨年度までは3学期に行っていた「交通安全感謝の会」を、日小フェスティバルのオープニングに行いました。交通安全ボランティアの皆様の活動をたくさんの方たちに知っていただくことがねらいです。また、全校合唱の前にサプライズで登場したのは職員バンドです。中島みゆきの「糸」を演奏しましたが、いかがだったでしょうか。「チーム日光小」としてがんばりました!